

## 事故報告について

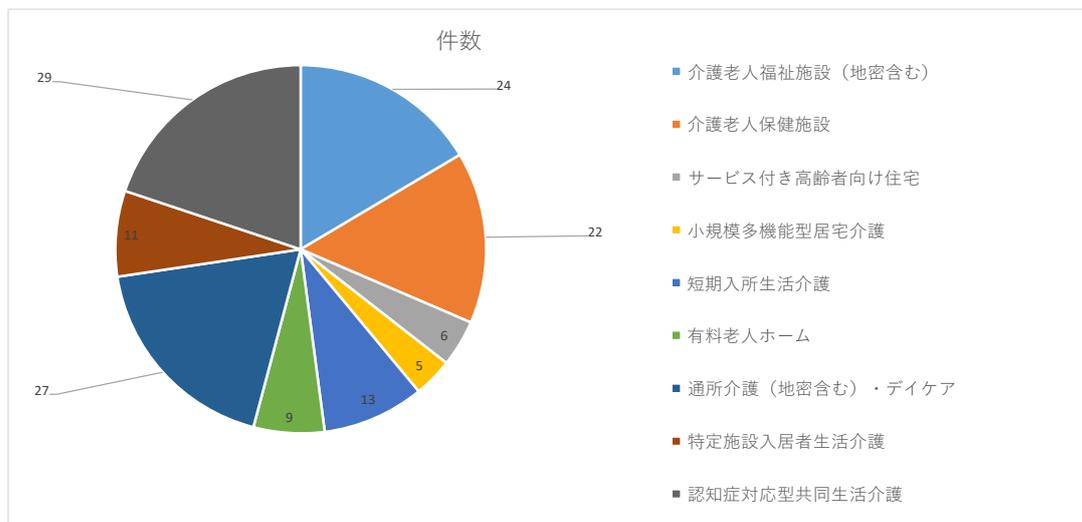
資料10-1

### 1 令和7年度 市内介護施設における事故の集計結果（令和8年2月28日時点）

市内施設で発生した事故については、介護保険課まで報告書の提出をお願いしておりますが、今回は今年度発生事故の集計結果のフィードバックさせていただきます。結果を踏まえ、予測される事故を未然に防ぐ対策を講じてください。

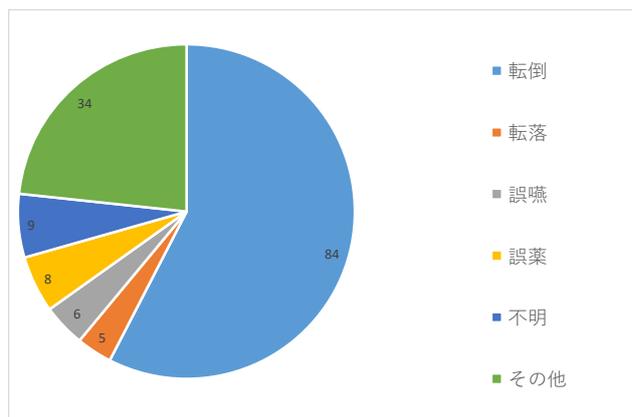
#### (1) サービス種別（件数）

種別	件数
介護老人福祉施設（地密含む）	24
介護老人保健施設	22
サービス付き高齢者向け住宅	6
小規模多機能型居宅介護	5
短期入所生活介護	13
有料老人ホーム	9
通所介護（地密含む）・デイケア	27
特定施設入居者生活介護	11
認知症対応型共同生活介護	29



#### (2) 事故種類（件数）

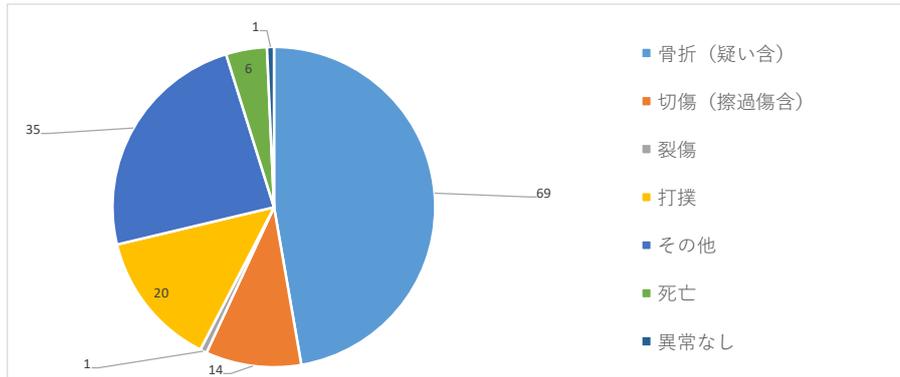
種類	転倒	転落	誤嚥	誤薬	不明	その他
件数	84	5	6	8	9	34



事故種類については、「転倒」が全体の58%を占めています。

(3) 診断内容 (件数)

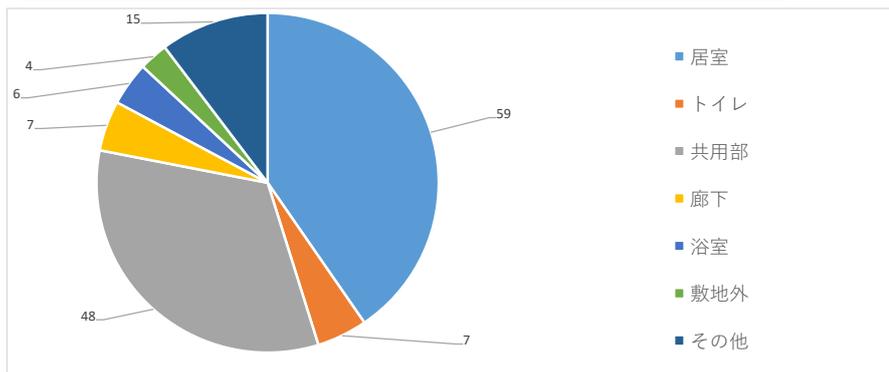
診断	骨折 (疑い含)	切傷 (擦過傷含)	裂傷	打撲	その他	死亡	異常なし
件数	69	14	1	20	35	6	1



受傷後の診断では骨折と診断される方が47%を占めます。  
 その他は、「誤嚥性肺炎」「窒息」「表皮剥離」等の診断も含まれています。  
 死亡の原因は、「窒息」「溺水」「転落」「診断不詳」でした。

(4) 発生場所 (件数)

場所	居室	トイレ	共用部	廊下	浴室	敷地外	その他
件数	59	7	48	7	6	4	15



居室での事故発生が最も多く、次いで食堂などの共用部になっている。

(5) サービス種別と発生場所 (件数)

	居室	トイレ	食堂等共用	浴室	廊下	敷地外	その他	総計
介護老人福祉施設 (地密含む)	13	2	3	2	3	0	1	24
介護老人保健施設	12	2	3	2	2	0	1	22
サービス付き高齢者向け住宅	3	0	1	0	0	1	1	6
小規模多機能型居宅介護	0	1	2	0	0	0	2	5
短期入所生活介護	3	0	7	0	0	1	2	13
住宅型有料老人ホーム	6	1	1	0	0	0	1	9
通所介護 (地密含む)	0	0	19	1	1	2	4	27
特定施設入居者生活介護	6	0	4	0	1	0	0	11
認知症対応型共同生活介護	17	2	7	0	1	0	2	29
総計	60	8	47	5	8	4	14	146

介護老人福祉施設 (地密含む)、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護では居室での事故が多く、通所介護 (地密含む) では食堂等共用部での発生件数が多い状況です。